(財)財務会計基準機構会員

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月10日

上場会社名　株式会社 トープラ　　上場取引所　大
コード番号　5954　URL　http://www.topura.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）長瀬　悠一
問合せ先責任者（役職名）管理部長　（氏名）武藤　高志　TEL 0463-82-2711
四半期報告書提出予定日　平成21年11月12日
配当支払開始予定日　―

（百万円未満切捨て）

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	11,368	△31.8	△203	―	△240	―	△187	―
21年3月期第2四半期	16,667	―	360	―	288	―	1	―

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△7.65	―
21年3月期第2四半期	0.05	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	17,583	3,701	20.3	145.54
21年3月期	16,708	3,785	21.9	148.90

（参考）自己資本　22年3月期第2四半期　3,571百万円　21年3月期　3,655百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
22年3月期	―	0.00			
22年3月期（予想）			―	―	―

（注）配当予想の当四半期における修正の有無　無
22年3月期の配当予想額は未定であります。[詳細は2ページ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項をご覧下さい。]

3. 平成22年3月期の連結業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,800	△10.3	300	―	200	―	80	―	3.26

（注）連結業績予想数値の当四半期における修正の有無　有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧下さい。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

[(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧下さい。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	24,630,000株	21年3月期	24,630,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	88,390株	21年3月期	83,855株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	24,542,435株	21年3月期第2四半期	24,555,543株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年5月13日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正しております。
2. 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧下さい。
3. 配当予想につきましては、現在の経済状況下での当社を取り巻く経営環境は先行きの不透明感が強いため、見通しが非常に困難であるのが現状です。配当予想額が固まり次第早期開示に努めてまいります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期におけるわが国経済は、昨年度後半からの急激な落ち込みがようやく底を打ちつつあり、一部に回復の兆しが見られるものの、依然として景気の先行き不透明感はぬぐい切れず、予断を許さない厳しい状況が続いております。

当社グループの主要取引先であります自動車業界をはじめとする関連各業界においては、在庫調整の進展や新車買い替え奨励策が追い風となり、自動車生産台数は回復傾向にありますが、前年同期に比べ低い水準での推移となりました。その結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は、前連結会計年度からの販売数量減少を主要因に 11,368 百万円(前年同期比 31.8%減)となりました。利益面におきましても、原価低減諸施策の推進に努めましたが、売上高減少の影響をカバーできず、営業損益は、前第２四半期連結累計期間の 360 百万円の利益に対し、当第２四半期連結累計期間は△203 百万円、経常損益は、前第２四半期連結累計期間の 288 百万円の利益に対し、当第２四半期連結累計期間は△240 百万円、四半期純損益は、前第２四半期連結累計期間の１百万円の利益に対し、当第２四半期連結累計期間は△187 百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

資産の部については、流動資産が 10,422 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 965 百万円の増加となりました。固定資産は 7,161 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 90 百万円の減少となりました。

負債の部については、流動負債が 7,846 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 1,039 百万円の増加となりました。固定負債は 6,036 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 80 百万円の減少となりました。

純資産の部については、株主資本が 3,486 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 188 百万円の減少となりました。評価・換算差額等は 85 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 104 百万円の増加となりました。

少数株主持分は、129 百万円となり、前連結会計年度末に比べ１百万円の減少となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年５月 13 日に公表いたしました平成 22 年３月期通期の業績予想(連結・個別)を修正しております。詳細については本日別途開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

② 税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果計算適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実行税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続，表示方法等の変更

① スクラップ売却益の変更

製造過程において発生する屑売却代は、従来、営業外収益に計上しておりましたが、近年の原材料価格の高騰により金額的重要性が増加し、このような状況が今後も継続すると見込まれることから、第１四半期連結会計期間より営業外収益に計上する方法から売上原価より控除する方法に変更いたしました。

この変更により、当第２四半期連結累計期間の売上原価が 13 百万円、営業外収益が 16 百万円それぞれ減少し、売上総利益及び営業利益が 13 百万円増加し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が２百万円減少しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第２四半期連結会計期間末 (平成21年９月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年３月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,453	2,033
受取手形及び売掛金	4,435	3,682
商品及び製品	1,373	1,600
仕掛品	588	478
原材料及び貯蔵品	1,265	1,329
繰延税金資産	238	178
その他	111	188
貸倒引当金	△43	△36
流動資産合計	10,422	9,456
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,499	1,548
機械装置及び運搬具（純額）	2,143	2,241
工具、器具及び備品（純額）	164	128
土地	1,719	1,718
建設仮勘定	126	164
有形固定資産合計	5,654	5,802
無形固定資産		
その他	18	18
無形固定資産合計	18	18
投資その他の資産		
投資有価証券	587	437
繰延税金資産	724	784
その他	182	214
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	1,488	1,431
固定資産合計	7,161	7,251
資産合計	17,583	16,708

（単位：百万円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成21年９月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成21年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,453	3,953
短期借入金	487	815
1年内返済予定の長期借入金	940	914
未払法人税等	13	23
賞与引当金	249	250
設備関係支払手形	101	236
その他	600	611
流動負債合計	7,846	6,806
固定負債		
長期借入金	5,031	5,108
退職給付引当金	969	916
役員退職慰労引当金	34	91
固定負債合計	6,036	6,116
負債合計	13,882	12,922
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,838	1,838
資本剰余金	1,530	1,530
利益剰余金	131	319
自己株式	△14	△13
株主資本合計	3,486	3,674
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	117	28
為替換算調整勘定	△31	△48
評価・換算差額等合計	85	△19
少数株主持分	129	130
純資産合計	3,701	3,785
負債純資産合計	17,583	16,708

(2)【四半期連結損益計算書】
【第２四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）
売上高	16,667	11,368
売上原価	13,878	9,924
売上総利益	2,788	1,443
販売費及び一般管理費	2,428	1,646
営業利益又は営業損失（△）	360	△203
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	10	5
為替差益	－	2
スクラップ売却益	64	－
その他	23	68
営業外収益合計	101	77
営業外費用		
支払利息	82	85
為替差損	24	－
持分法による投資損失	20	－
その他	45	29
営業外費用合計	173	114
経常利益又は経常損失（△）	288	△240
特別利益		
投資有価証券売却益	33	－
その他	1	0
特別利益合計	35	0
特別損失		
たな卸資産評価損	134	－
退職給付費用	131	－
その他	2	4
特別損失合計	267	4
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	55	△244
法人税等	40	△55
少数株主利益又は少数株主損失（△）	13	△1
四半期純利益又は四半期純損失（△）	1	△187

【第２四半期連結会計期間】

（単位：百万円）

	前第２四半期連結会計期間 （自　平成20年７月１日 至　平成20年９月30日）	当第２四半期連結会計期間 （自　平成21年７月１日 至　平成21年９月30日）
売上高	8,581	6,265
売上原価	7,187	5,332
売上総利益	1,393	932
販売費及び一般管理費	1,221	852
営業利益	171	79
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	2	－
為替差益	－	0
スクラップ売却益	34	－
その他	15	46
営業外収益合計	52	47
営業外費用		
支払利息	41	41
為替差損	3	－
持分法による投資損失	12	－
その他	17	16
営業外費用合計	75	58
経常利益	148	68
特別利益		
投資有価証券売却益	33	－
特別利益合計	33	－
特別損失		
退職給付費用	131	－
その他	0	4
特別損失合計	131	4
税金等調整前四半期純利益	51	63
法人税等	30	22
少数株主利益	4	13
四半期純利益	15	27

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	55	△244
減価償却費	371	367
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△0	6
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	39	△57
退職給付引当金の増減額（△は減少）	93	53
賞与引当金の増減額（△は減少）	79	△1
受取利息及び受取配当金	△12	△5
支払利息	82	85
有形固定資産売却損益（△は益）	1	△0
有形固定資産除却損	3	5
売上債権の増減額（△は増加）	231	△737
たな卸資産の増減額（△は増加）	△85	210
仕入債務の増減額（△は減少）	47	1,464
未払消費税等の増減額（△は減少）	△19	△0
その他	△23	82
小計	863	1,230
利息及び配当金の受取額	12	5
利息の支払額	△80	△85
法人税等の支払額	△79	△14
営業活動によるキャッシュ・フロー	716	1,135
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△777	△294
有形固定資産の売却による収入	1	0
投資有価証券の売却による収入	42	－
その他	3	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△729	△294
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△1,870	△329
長期借入れによる収入	4,207	358
長期借入金の返済による支出	△2,207	△449
配当金の支払額	△73	－
その他	△1	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	54	△420
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	0
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	38	419
現金及び現金同等物の期首残高	2,964	2,033
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,003	2,453

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第２四半期連結累計期間(自　平成 21 年４月１日　至　平成 21 年９月 30 日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第２四半期連結累計期間（自　平成20年４月１日　至　平成20年９月30日）及び当第２四半期連結累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日）

当社グループは、ファスナー（ねじ）専業であり製品の種類、製造方法、販売市場の類似性から判断して同種、同系統のファスナー（ねじ）を製造しているため、その記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第２四半期連結累計期間（自　平成20年４月１日　至　平成20年９月30日）及び当第２四半期連結累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日）

全セグメントの売上高合計に占める「本邦」の割合が、90%超であるため、その記載を省略しております。

【海外売上高】

前第２四半期連結累計期間(自　平成20年４月１日　至　平成20年９月30日)

	北米地域	欧州地域	その他の地域	計
Ⅰ　海外売上高(百万円)	1,413	187	81	1,681
Ⅱ　連結売上高(百万円)	―	―	―	16,667
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	8.5	1.1	0.5	10.1

(1) 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

① 北米地域　　米国、カナダ

② 欧州地域　　ドイツ、イギリス、フランス、スウェーデン

③ その他の地域　オーストラリア、ニュージーランド、中国、韓国

当第２四半期連結累計期間(自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日)

海外売上高が連結売上高の 10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第２四半期連結累計期間(自　平成 21 年４月１日　至　平成 21 年９月 30 日)

該当事項はありません。